

被服実習における注意点

アイロンを使うときの注意点

アイロンは、200℃以上の高温になります。アイロンで火傷をしないように、次の点に注意して活動しましょう。

- 水平な場所に置いて作業する。
- 使わないときは立てておく(コードレスアイロンは、充電器に伏せて置く)。
- 使用直後は高温になっているため、金属部分に触らない。
- スチームで火傷する場合があるので注意する。
- 使用中はそばを離れない。
- コンセントからプラグを抜くときは、プラグを持って抜く。
- ぬれた手でプラグに触らない。
- 使用後は、冷めてから片づける。
- ブレーカーが落ちることがあるので、電力の供給場所を分散させる。

■火傷をした場合は…

保健管理センター

TEL: 059-231-9068

①火傷した部位を流水で冷やす(5分程度)。

衣服を着た状態で火傷した場合は、衣服の上から流水で冷やし、無理にはがさず受診する。

②必要に応じて保健管理センターに相談する。

③重度な場合は、皮膚科を受診する。

ミシンを使うときの注意点

ミシンは、電動で針を動かします。不用意に針の下に指を入れるとけがにつながりますので、次の点に注意して活動しましょう。

- ミシンを運ぶときは、カバーが外れないように両手で底を持つなど、注意する。
- 縫う時以外は足をコントローラーから外しておく(コントローラータイプの場合)。
- 縫っているときは、針先から目を離さない。
- 針の下に手を入れない。
- 他の人が使用しているミシンや使用している人の体に触れない。
- ミシンを使っている人に急に話しかけない。
- 使用していないときは、電源を切り、プラグを外しておく。

■ミシンの針がささった場合は…

①ミシン針を抜かず、針止めねじをゆるめて針を外す。

②医療機関(整形外科等)を受診する。